

令和4年1月14日

会員各位

鎌倉市医師会会長 山口 泰
公衆衛生担当理事 今井 一登

病床確保フェーズ1から3への引き上げについて

神奈川県医師会より通知が参りましたのでお知らせします。

神奈川県健康医療局医療危機対策本部室長
(公 印 省 略)

病床確保フェーズ「1」から「3」への引上げについて (通知)

日頃から本県の感染症対策の推進に格別の御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年末に開催した神奈川モデル認定医療機関連絡会議で、オミクロン株の患者が3日間平均で1日当たり20人発生した場合は、病床確保フェーズを「1」から「3」に引き上げることを説明させていただいていました。

オミクロン株の確定のためのゲノム解析には数日を要する中で、オミクロン株の患者として推定できるL452R(デルタ株)陰性の患者数が令和4年1月3日から1月5日までの3日間で計60人(3日間平均20人)となったため、本日、病床確保フェーズを「3」に引き上げることとしました。

つきましては、「病床確保フェーズに応じた確保病床に関する協定書」第2条に基づき、本日から3週間以内に、各認定医療機関に設定されているフェーズ3の確保病床数まで即応病床を拡大していただくことを本日、神奈川モデル認定医療機関あてに要請いたしましたので、お知らせします。

問合せ先
企画グループ 松本
電話 045-285-0670 (直通)